2026年11月20日

各　位

会社名　　株式会社アイ・ピー・エス
銘柄名　　株式会社ＩＰＳ
代表者名　　代表取締役　　宮下　幸治
（コード番号：4390　東証プライム）
問合せ先　　経営企画部　次長　佐藤　徹二
（TEL. 03-3549-7719）

連結子会社同士の合併及び特定子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、いずれも当社の連結子会社であり、特定子会社であるフィリピンのShinagawa Lasik & Aesthetics Center Corporation（以下、「SLACC」といいます。）とShinagawa Healthcare Solutions Corporation（以下、「SHSC」といいます。）の合併（merger）（以下、「本合併」といいます。）について決議いたしましたので、お知らせいたします。本合併については、SHSCが存続会社となり、SLACCが消滅会社となりますので、SLACCが特定子会社より除外されます。また、本合併後にSHSCは、Shinagawa Medical Groupに社名変更する予定です。なお、本件は、当社連結子会社間の組織再編であるため、開示事項及び内容を一部省略しております。

記

１．本合併の目的

SHSCとSLACCの事業を統合し、組織構造の簡素化、マネージメントの強化および経営資源の集約と配分の最適化による経営効率を改善されることにより、中長期的な成長基盤を構築し、競争力の強化を図るものです。

２．本合併の要旨

(1) 本合併の日程

合併契約締結日：2026年12月（予定）
合併期日：2027年１月１日（予定）

(2) 本合併の方式

現地法に基づきSHSCを存続会社ととする組織統合(合併)を行い、SLACCは解散いたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

本件は現地法に基づく合併を採用。2026年９月30日現在の現地監査法人によるSHSCとSLACCの企業価値評価額（監査後）を基準として存続会社の株式を消滅会社の株主に割当る。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

３．本合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	Shinagawa Healthcare Solutions Corporation	Shinagawa Lasik & Aesthetics Center Corporation
(2) 本店所在地	8th & 23rd Floor, The Ore Central, Bonifacio Global City, Taguig City, Metro Manila, Philippines	21st Floor, The Ore Central, Bonifacio Global City, Taguig City, Metro Manila, Philippines
(3) 代表者の役職・氏名	President Masako Uemori（当社専務取締役）	President Masako Uemori（当社専務取締役）
(4) 事業内容	人間ドッグ・健診センターの経営	レーシック手術による近視矯正などの眼科のクリニックの経営
(5) 資本金	350,000,000PHP	232,396,015PHP
(6) 設立年月日	2022年６月10日	2010年２月10日
(7) 発行済株式数	7,000,000株	519,435,591株
(8) 決算期	12月期	12月期
(9) 大株主及び持株比率	SLACC 50%、当社 40%、その他個人 10%	当社 46.54％、その他個人 49.51%、当社役員 3.95%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績（2025年12月期）		
総資産 (PHP)	592,411,488	1,080,588,933
純資産 (PHP)	85,642,939	916,083,186
１株当たり純資産 (PHP)	12.23	1.77
売上高 (PHP)	237,161,347	401,927,545
償却前利益 (PHP)	56,039,350	108,081,770
営業利益 (PHP)	▲25,869,570	47,424,067

４．本合併後の状況

(1) 名称	Shinagawa Medical Group（予定）
(2) 本店所在地	8th & 23rd Floor, The Ore Central, Bonifacio Global City, Taguig City, Metro Manila, Philippines
(3) 代表者の役職・氏名	President Masako Uemori （当社専務取締役）
(4) 事業内容	人間ドック・健診センターおよびLasikクリニックの経営
(5) 決算期	12月31日
(6) 大株主及び持株比率	当社 48.47%、その他個人 48.80%、当社役員 3.72%（注１）

（注１）2026年９月30日現在の現地監査法人によるSHSCとSLACCの企業価値評価額（監査後）を基準として算定するため、持株比率が変動する可能性があります。

５．今後の見通し

本合併による2027年３月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上